

受付番号

8

許可番号

大歯医倫 第 111162 号

研究課題名

歯科治療が介護負担感に及ぼす影響

研究責任者

小野 圭昭

申請者

小野 圭昭

研究終了日

2024 年 3 月 31 日

所属

障がい者歯科

所属

障がい者歯科

職名

専任教授

職名

専任教授

申請の概要

わが国では、高齢化が進むなか、在宅で介護を受ける高齢者が増加している。また、9 割近くの障がい者が在宅療養を選択している。一方、身体機能などが低下した高齢者や障がい者を介護する際に、主介護者への介護負担増加は、在宅療養を継続するにあたり深刻な負の因子となる。本研究では、障がい者歯科を受診する患者のそれぞれの主介護者を対象とし、患者の初診時と歯科治療終了時の介護負担度の変化の有無を、Zarit 介護負担尺度日本語版を用いて計測し、歯科治療が介護者の介護負担感の軽減に寄与する可能性について検討する。本研究により歯科治療が介護者の介護負担感を減少することを明らかにすることができれば、歯科治療は患者本人だけでなく同居家族の QOL を向上する可能性があると期待される。